

「お客様事例から考える 日本企業における経営管理成功のポイント」 ～企業競争力を高めるグローバル／グループ経営の 意思決定スピードアップと高度化～

第2回

お客様事例から見る意思決定スピードの重要性

海外のビジネスパーソンからしばしば聞かれることは「日本企業は経営判断のスピードが遅い」とことです。海外でビジネスを展開するには、国内で実施する以上の意思決定スピードが求められます。日本にいながら世界中のグループ企業から必要なときに必要な情報を入手し、状況を統合的に判断することがいかに困難か、皆様も日々実感されているのではないのでしょうか。

本セミナーでは、数多くの企業の業務改革プロジェクトを手がけた経験をもつ講師を招き、実際のお客様の事例を通して、よりスピーディにより的確な経営判断を下すにはどのようにすればよいのかをご紹介します。本講演が企業経営を見直す一助となれば幸いです。

開催日時	2016年2月24日（水）14：00～16：45（13：30開場）	受講料	無 料
開催場所	フクラシア東京ステーション 会議室H 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル5F		
定員	100名	対象	経営者、経営企画部門、事業本部門、財務・経理部門、 情報システム部門の責任者様、およびご担当者様

講演 1

14:00～15:10（70分）

安井 望 氏

日本企業が意思決定のスピードを上げるためには、あらゆる階層の意思決定を迅速に行う必要があります。経営層の意思決定スピードが速まるためには、ミドル層や現場での意思決定が迅速に行われていることが前提になり、その結果が経営層までスピーディに上がっていないとではないためです。現場での意思決定から経営層の意思決定に至るまで、どのようにそのスピードを速めていくことが効果的なのか、安井氏が実際に手がけたプロジェクトの事例を交えながらご紹介します。

休憩

15:10～15:25（15分）

講演 2

15:25～16:25（60分）

富士通グループ

業界トップクラスの企業など、計画管理業務や経営管理業務を統合的に管理し、グループ経営の意思決定スピードアップを実現している弊社お客様の事例をご紹介しますとともに、経営管理をご支援する弊社ソリューション・サービスをご紹介します。

QA・アンケート

16:25～16:45（20分）

【講師紹介】 デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 執行役員 安井 望 氏

製造業を中心に、業績管理、原価管理といった経営管理業務の再構築プロジェクトに多数従事。サプライチェーンマネジメント（SCM）の分野でも計画系を中心に業務改革プロジェクトを多く手がけてきている。業務機能を跨いだ企業全体のマネジメントを最適化していくことを得意としており、戦略立案から改革の実行までをトータルに支援できる経験を有している。



お申込み

セミナー参加希望の方は、Webより申し込み下さい。

尚、誠に勝手ながら満席になり次第申し込みを締め切らせていただきますので、ぜひお早めにお申込み下さい。

※同業他社、個人の方のお申込みはお断りする場合がございますのでご了承ください。



Web : <http://glovia.fujitsu.com/gms/>

会場のご案内

会場へのアクセス

◆JR 東京駅

日本橋口より 徒歩1分

◆東京メトロ 大手町駅

B6出口直結

◆都営地下鉄 大手町駅

B6出口直結



お問い合わせ

富士通株式会社
会計システム拡販推進部 梅村・落合
TEL : 03-6252-2276

[担当営業]